

プレスリリース
PRESS RELEASE
2015/7/1

アーツ前橋
ARTS MAEBASHI

アーツ前橋企画展

コレクション+ うちとそと

収蔵作品と若手作家の対話

2015 年 8 月 1 日 (土) — 2015 年 9 月 23 日 (水・祝)



【左】林麻依子《月夜はさざめく風をくぎづけにする》 2011 年 陶 (表)



【右】林麻依子《月夜はさざめく風をくぎづけにする》 2011 年 陶 (裏)



概要

さまざまな切り口やテーマで収蔵品を展示する「コレクション+」シリーズ。前橋市ゆかりの若手作家の作品と収蔵作品と一緒に展示することで作品間の対話を促す企画です。今回は、「うちとそと」をテーマに異文化との出会いや自己／他者のような異なるものとの間に存在する境界を意識することによって生まれた作品を紹介します。

南城一夫（1900-1986）は、1924 年に渡仏しその後 13 年間をパリで過ごし、清水刀根（1905-1984）や久保繁造（1911-2006）は、ヨーロッパへの旅を通じて異国で出会った人や風景を情緒豊かに作品に描きこみました。また、中村節也（1905-1991）はヨーロッパのみならずアメリカ、エジプト、中国などを取材しながら「世界の遺産シリーズ」を制作しています。

今井充俊（1957-）や金井訓志（1951-）は、共に文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリアへ留学することで、テンペラ画などのヨーロッパ絵画の古典技法を自らの作品制作に取り込めます。また、白川昌生（1948-）は、1970 年からの 13 年間をドイツを中心としたヨーロッパで過ごし、その間に制作された《コンセプト・ノート》からはベン・ヴォーチエやヨーゼフ・ボイスなどに大きく共鳴していることがわかります。

今回、前橋市ゆかりの若手作家として参加する川松康德（1984-）は、白川の《コンセプト・ノート》を基に新作のインスタレーションを発表します。また、前橋出身の林麻依子（1987-）は、大学在学中から陶の作品を制作しており、作品の一部分をあえて切り取り、陶の裏側を見せることで、作品の表と裏という二項対立から光と影、動と静のような新たな意味を作品に付加させます。

見どころ

- ① 前橋市の収蔵作品の中でもアーツ前橋開館以降新たに購入・寄贈された作品も展示されます。
- ② 前橋ゆかりの若手作家川松康德は、収蔵作品である白川昌生の《コンセプト・ノート》を丹念に調査することで自身の新たな作品を展開させます。
- ③ 前橋出身の若手作家の林麻依子は、アートコンペライブグランプリを受賞しアーツ前橋収蔵となった作品の他に、ディビット・バーネット作の小説『狐になった奥様』を主題とした一連の作品など文学的な要素も見せる作品を展示します。

開催概要

- 【展覧会名】：コレクション+ うちとそと
【会 期】：2015 年 8 月 1 日（土）～ 2015 年 9 月 23 日（水・祝）
【会 場】：アーツ前橋（群馬県前橋市千代田町 5-1-16）
【開館時間】：11 時から 19 時まで（入館は 18 時 30 分まで）
【休 館 日】：水曜日 ※9 月 23 日（水・祝）は開館
【観 覧 料】：無料
【主 催】：アーツ前橋
【作家・作品点数】：12 作家、22 作品（予定）

関連イベント

◎萩原朔美（多摩美術大学教授、映像作家）×川松康德（本展出展作家）×林麻依子（本展出展作家）トーク

9 月 13 日（日） 14 時より

場所：アーツ前橋スタジオ

定員：先着 50 名

[申込不要]

◎学芸員によるギャラリートーク

8 月 22 日（土）、9 月 20 日（日）

各日 14 時より約 30 分

[申込不要]

◎こどもアート探検

8 月 2 日（日）、8 月 23 日（日）、9 月 19 日（土）

各日 14 時より約 30 分 中学生以下

[事前電話予約制]

同時開催

NHK 大河ドラマ特別展 花燃ゆ／萩焼展

会期：2015 年 8 月 1 日（土）～9 月 6 日（日）※8 月 1 日は 12：30 開場

会場：アーツ前橋 地下ギャラリー

主な出品作品

【収蔵作品】



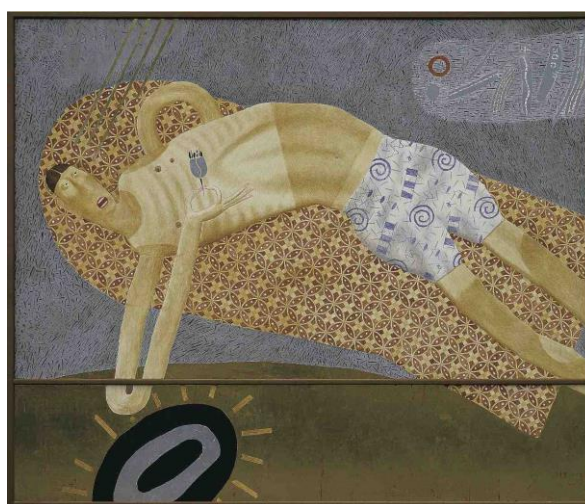
【作品①】



【作品②】



【作品③】



【作品④】

番号	画像キャプション
1	清水刀根 《巴里の街B》 制作年不詳 油彩、カンヴァス
2	中村節也 《旅の夢（シルクロード回想）》 1985年 油彩、カンヴァス
3	久保繁造 《カサブランカ》 1976年 油彩、カンヴァス
4	金井訓志 《ねてまで》 1986年 石膏地、膠、ボーロ、アクリル絵具、金箔、銀箔

【若手作家①】

川松康德 KAWAMATSU Yasunori

1984 年群馬県玉村町生まれ、2006 年東京工芸大学芸術学部デザイン学科卒業。

描くときに色や形を扱うように言葉を扱うことで立ち現れるもの、言葉が発し得る可能性を通して思考するための映像インスタレーションを制作している。近年では海外での展覧会や滞在制作を積極的に行う。2013 年「SEOULdabada」(si:jac gallery／韓国)、「拡張する地平」(53 美術館／中国)、2014 年「d(i/o)rama」(ラ・ナプール芸術財団／フランス)、2015 年「I' MPOSSIBLE」(シーロフト レジデンシー／スコットランド)などがある。

また自身で展覧会の企画も積極的に行い、今年の 12 月には 2010 年より主催するプロジェクト「dabada (ダバダ)」で、台北植物園を使用した展覧会と台湾での滞在制作も控えている。

本展では、収蔵作品である白川昌生の《コンセプト・ノート》から、新作のインスタレーションを発表する。川松が常に対峙してきた「自己と他者」の間に存在する曖昧な境界線というテーマは、白川もまさに 40 年前のヨーロッパで考えたことであった。白川の言葉を川松は自己の中で消化し、彼自身の新たな表現を創造する。

本展期間中に、川松康德の主催する「MAEBASHI dabada」が開催されます。

会期：2015 年 8 月 22 日（土）～8 月 30 日（日） 13 時～19 時（月・火休廊）

会場：前橋文化研究所（前橋市本町 2-18-8）

参加アーティスト：John/Jane Doe、山本信幸、川松康德

後援：前橋市

お問い合わせ先：contact@kawamatsuyasunori.com



【作品⑤】 川松康德 《me(an)》 2013 年 映像 作家蔵

【若手作家②】

林麻依子 HAYASHI Maiko

1987 年群馬県前橋市生まれ、2010 年多摩美術大学美術学部工芸学科陶専攻卒業、
2012 年多摩美術大学大学院美術研究科博士前期(修士)課程工芸専攻修了。現在、多摩美術
大学工芸学科陶研究室副手。

大学在学中から、陶という素材で動物をモチーフとした作品を制作する。林の作品の特徴
は、素材準備の緻密さにある。最終形の表面の色を想像しながら、何層もの粘土の色面を
重ねていく。その後、土肌を細かく削ることで独特の風景が動物の表面に現れでる。

近年の林の作品は、作品の一部を切り取り裏側を見せることで、表／裏という二項対立か
ら、光と闇、美と醜のようなさまざまな意味を作品に付加させる。

主な個展に、2010 年「穏やかな色は空に満ちて」(彩鳳堂画廊／銀座・東京)、2014 年「た
とえば、うつろな空に」(彩鳳堂画廊／京橋・東京)。主な参加展覧会に、2010 年「アジア
現代陶芸展」(弘益大学校現代美術館／ソウル)、2012 年前橋アートコンペライヴ 2012 入
賞作品展(ミニギャラリー千代田／前橋・群馬)など。

本展では、アーツ前橋収蔵の 2012 年前橋アートコンペライヴグランプリ(作品⑥)作品の
ほか、近年の作品まで 10 点を展示する。



【作品⑥】林麻依子《月夜はさざめく風をくぎづけにする》 2011 年 陶

記事掲載についてのお願い

- ・掲載にあたっては、正式展覧会名称と会期を表記してください。
- ・写真を掲載する場合は、写真に添付してあるキャプション・クレジット等を正確に表記してください。
- ・掲載記事やVTRは、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。
- ・取材及び収録等の取材は、必ず事前にお問い合わせください。

お問い合わせ先

アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課 担当 山田（広報担当）、今井（学芸担当）

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL：027-230-1144 FAX：027-232-2016 <http://www.artsmaebashi.jp>

E-MAIL：artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

交通案内

●公共機関

JR 前橋駅から徒歩約 10 分

上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約 5 分

●自動車

関越自動車道 前橋 I.C から車で

約 15 分



アーツ前橋企画展「コレクション+ うちとそと」 広報用画像申込書

アーツ前橋 広報担当 宛 FAX 027-232-2016

ご希望の画像の番号に○をつけてください。画像（JPEG）をメールにてお送りいたします。

* 本展覧会の広報を目的とする場合に限り、ご提供致します。個人のブログへの掲載や鑑賞等を目的とする場合にはご提供できません。

* 掲載にあたっては、写真に添付してあるキャプション・クレジット等を正確に表記してください。

番号	画像キャプション
1	清水刀根 《巴里の街B》 制作年不詳 油彩、カンヴァス アーツ前橋蔵
2	中村節也 《旅の夢（シルクロード回想）》 1985 年 油彩、カンヴァス アーツ前橋蔵
3	久保繁造 《カサブランカ》 1976 年 油彩、カンヴァス アーツ前橋蔵
4	金井訓志 《ねてまで》 1986 年 石膏地、膠、ポーロ、アクリル絵具、金箔、 銀箔 アーツ前橋蔵
5	川松康徳 《me》 2013 年 映像 作家蔵
6	林麻依子 《月夜はさざめく風をくぎづけにする》 2011 年 陶

媒体情報 *できるだけ詳しくご記入ください

掲載誌：	
発行日：	発行元：
貴社名：	
部署名：	担当者名：
所在地：	
TEL：	FAX：
E-MAIL：	